

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.12

文責：校長 佐藤 裕子

❀ 森林環境学習に行ってきました。

10月14日（金）、全校児童参加のもと、ふくしま県民の森フォレストパークあだたらにて森林環境学習を行いました。もりの案内人さんにお世話になり、「見て・聴いて・匂いをかいで・味わって・触れて」森のことや動植物のことを学びました。自然環境と生息するすべての生物のつながりを実感することができました。また、木エクラフトにも楽しく挑戦できました。



にがい!



あまい!

ごっごっ!



おいしい!



保護者の皆様、事前の持ち物準備・お弁当作り等、ご協力いただきありがとうございました。お陰様で有意義で爽やかな秋の一日を過ごすことができました。

なお、この行事は「福島県森林環境税」を活用しておりますことを申し添えます。

次は、いよいよ明日22日（土）の学習発表会です。先日配付のプログラムをご持参のうえ、お集まりください。子供たちの輝きの瞬間、乞うご期待!です。

読書の秋



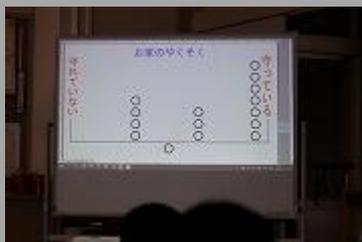
今週の先崎先生の読み聞かせは絵本『もりの100かいだてのいえ』でした。こんなに大きな本を初めて見ました！ 主人公の音楽が大好きなおトちゃんはとてもかわいらしく、「100かいだてのいえ」シリーズ（家、地下、海、空）は大人気だそうです。

10月から「読書マラソン（後期）」がスタートしました。来月は「読書オリンピックふくしまっ子大会「～どどん越えていこう～読書ハードル」」が行われる予定です。読書は子供たちにいろいろな世界を見せて（イメージさせて）、心を豊かにし、人生を彩り豊かなものにしてくれるものです。様々な本の世界に触れ、子供たちの成長に繋がりたいと考えております。ご家庭でもご協力ください。

授業充実の秋

《ひらたプライド・授業紹介コーナー④》

10月19日（水）5校時、2・3年生の道徳科の授業研究会（授業者：横山先生）を行いました。「家のパソコンで」という教材をもとに、子どもたちは「安全に生活するために大切なこと」について考えを深めました。慌ただし中ですが、先生方もよりよい授業を求めて学び合っています。



【心のものさしで考える】

家の約束を守らずに、いろいろなゲームを次々にやっている主人公の「てつお」をどう思うか？「いけないー仕方ない」のものさし上に、自分の考えを位置づけていきます。その理由について、活発な意見交換がありました。



【多面的・多角的に考察する】

友達の意見に触れ、自分の考えが変わる児童が数名おりました。子供たちが対話を通して、自分自身の道徳的価値の理解を深めている様子がわかりました。

【これまでの自分を振り返る】

「なぜ、約束やきまりがあるのか」考えた子供たちが、これまでの自分は約束やきまりを守っていたかについて、自分の日常生活を想起し、自分を見つめました。



「規則の尊重」という道徳的価値について級友と話し合い、ともすると自分勝手に行動してしまう自分自身のことを見つめることができました。約束やきまりは、自分が安全に生活できるようにするためにあることを理解し、自分の思いのままに行動することを慎もうという意見の発表もありました。お家でも「きまりを守る」ということについて、お話をしていただければ幸いです。情報リテラシーの育成にもつなげていきたいと考えています。